

平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震（第79報）

平成22年6月18日（金）17時00分
消 防 庁

1 地震の概要及び被害の状況

(1) 地震の概要（気象庁調べ）

- ① 発生日時 平成20年6月14日 8時43分頃
- ② 震央地名 岩手県内陸南部（北緯39.0度、東経140.9度）
- ③ 震源の深さ 約8km
- ④ 規模 マグニチュード7.2
- ⑤ 各地の震度（震度5強以上）
震度6強 岩手県：奥州市
宮城県：栗原市
震度6弱 宮城県：大崎市
震度5強 岩手県：北上市、一関市、金ヶ崎町、平泉町
宮城県：仙台市、名取市、登米市、利府町、加美町、涌谷町、美里町
秋田県：湯沢市、東成瀬村
- ⑥ 津波 この地震による津波の心配はなし

(2) 地震の概要（気象庁調べ）

- ① 発生日時 平成20年6月14日 9時20分頃
- ② 震央地名 宮城県北部（北緯39.0度、東経140.9度）
- ③ 震源の深さ 約10km
- ④ 規模 マグニチュード5.7
- ⑤ 各地の震度（震度5弱以上）
震度5弱 宮城県大崎市
- ⑥ 津波 この地震による津波の心配はなし

2 被害の状況（詳細は、別紙のとおり）

(1) 人的被害

- ① 死者 17名
- ② 行方不明 6名
- ③ 負傷者 426名

※死者

- ・地震に驚き道路に飛び出し、交通事故死したもの（一関市）
- ・胆沢ダム建設工事現場の落石で、救出時CPA状態の傷病者の死亡確認（奥州市）
- ・岩場で釣りをしていたところ、地震の落石で海へ転落したもので、死亡確認（いわき市）
- ・花山地区で治山工事中の作業員が土砂崩れにより生き埋め、3名の死亡確認（栗原市）
- ・湯浜温泉で車両埋没、死亡確認（栗原市）
- ・駒の湯温泉で生き埋め、7名の死亡確認。うち2名は再捜索により、平成21年7月1日に発見。同日、死亡確認（栗原市）
- ・当日の地震により、書籍が崩れ、その中に埋もれることによって生じた呼吸困難、つまり体位性窒息による死亡と判明した。（仙台市）（7月10日 19:15宮城県災害復旧対策本部より連絡）
- ・花山地区白糸の滝の吊り橋付近から老夫婦2名が落下し、行方不明となっていたが、再捜索により、平成21年6月9日2名とも白糸の滝の吊り橋付近で発見。同日、死亡確認（栗原市）

(2) 住家被害

- ① 全壊 30棟
- ② 半壊 146棟
- ③ 一部破損 2,521棟

- (3) 火災
4件

(4) その他の被害

宮城県：栗原市

【行方不明】

- ・駒の湯温泉で生き埋め（7名行方不明）→ 6月15日3名搬出（死亡確認）→ 6月16日行方不明4名中1名発見（死亡確認）→ 6月18日行方不明3名中1名発見（死亡確認）→ 2名行方不明→発見（死亡確認）

- ・栗駒行者の滝の駐車場付近にて行方不明者1名あり
- ・栗駒公園線柳沢線入口付近で、釣り人1名行方不明
- ・花山地区白糸の滝上流で、釣り人2名行方不明

【孤立】

- ・いわかがみ平 60名孤立
→ 新潟県消防防災ヘリ等で60名搬送済み
- ・栗駒耕英地区 41世帯100名孤立 → ヘリで搬送済み
- ・栗駒耕英地区の山脈ハウス 34名孤立（その他自宅に2名）→ 山脈ハウス3名残留（本人の意思によるもの）→ ヘリで搬送済み

岩手県：一関市

【孤立】

- ・須川地区 孤立（従業員・客100名程度、駐車場に避難中・負傷者なしの様相）→ 自力にて秋田県側へ避難済み
- ・祭時（マツルベ）地区100名孤立 → 98名救出、2名は自宅にて待機 → 自宅待機2名救出済み
- ・市野々原地区、祭時大橋付近孤立 → 70名救出（自宅待機2名あり） → 自宅待機2名救出 → 72名全員救出済み
- ・国道342号道路上（真湯地区）にて47名孤立
→ 45名移送済み、2名車内にて待機
→ 青森県消防防災ヘリ1名、東京消防庁ヘリ1名救出

奥州市

【その他】

- ・石淵ダム付近バス転落 → 20名全員救出済み（負傷者8名）
- ・油流出26件（ホームタンクの転倒）

金ヶ崎町

【その他】

- ・油流出4件（ホームタンクの転倒）

秋田県：湯沢市

【行方不明】

- ・山菜採りに行った山形県在住の夫婦2名が行方不明（家族から秋田県湯沢警察署に届出）

(5) 避難の状況

① 避難の状況

避難者なし

※平成21年2月21日に震災復興支援住宅が完成し、避難所は閉鎖された。

② 避難指示

都道府県	市町村	対象世帯	対象人員	発令日時	解除日時
宮城県	栗原市	2	4	6月16日 18:00	平成21年5月20日 7:00
		1	3	6月16日 18:00	平成21年9月1日 7:00
		44	105	6月17日 18:00	平成21年5月20日 7:00
		5	12	6月17日 18:00	平成21年7月1日 12:00
		1	2	6月17日 18:00	平成21年9月1日 7:00
		2	5	6月17日 18:00	平成22年5月15日 9:00
		1	6	6月20日 14:00	7月3日 9:00
		1	2	6月20日 14:00	7月11日 9:00
		1	2	10月1日 9:00	11月12日 15:00
		1	1	平成21年2月5日 16:00	平成21年2月23日 16:00
合計		59	142		

※上記については、全員避難済み

③ 避難勧告

都道府県	市町村	対象世帯	対象人員	発令日時	解除日時
岩手県	一関市	1 1	3 3	6月14日 15:30	8月11日 13:00
		8	2 2	6月14日 15:30	11月30日 12:00
		2	1 2	6月14日 15:30	平成21年6月12日 12:00
		1	2	6月16日 20:10	平成21年6月12日 12:00
		1	2	6月18日 12:45	8月11日 13:00
	奥州市	3	5	6月23日 22:00	平成21年4月20日 10:00
宮城県	大崎市	1	4	6月15日 18:30	7月2日 12:00
		2	1 2	6月15日 18:30	7月25日 15:00
	栗原市	1 0	4 0	6月22日 10:00	7月6日 9:00
		4	1 6	6月22日 10:00	7月8日 9:00
		4	1 4	6月22日 10:00	8月9日 9:00
		3	5	6月22日 10:00	8月26日 16:00
		2	5	6月22日 10:00	平成21年3月26日 16:00
		4	1 5	6月22日 10:00	平成21年5月20日 7:00
		1	2	6月22日 10:00	平成21年7月1日 12:00
		1	2	6月22日 10:00	平成21年8月1日 7:00
		1	3	6月22日 10:00	平成21年9月1日 7:00
		4 9	1 2 6	7月 5日 9:00	平成21年5月20日 7:00
		3	1 3	7月 5日 9:00	平成21年8月1日 7:00
		3	5	7月 5日 9:00	平成21年9月1日 7:00
		2	3	7月 5日 9:00	平成22年4月15日 9:00
		1	5	7月 5日 9:00	
合計		1 1 7	3 4 6		

(6) 災害対策基本法に基づく警戒区域の設定状況

岩手県一関市巖美町地内（6月20日17時00分設定）→ 7月19日5時00分 解除

3 地方公共団体における災害対策本部等の設置状況

岩手県 6月14日 8時43分 災害対策本部設置
 → 7月15日15時00分 岩手・宮城内陸地震災害復旧復興推進本部に移行
 秋田県 6月14日 8時43分 災害対策部設置
 → 7月18日17時00分 災害連絡室に移行
 → 9月5日 17時00分 廃止
 宮城県 6月14日 8時43分 災害対策本部設置
 → 7月1日17時30分 災害復旧対策本部に移行

4 総務省消防庁の対応

震度5弱以上を記録した岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県に対し、適切な対応及び被害報告について要請するとともに、関係消防本部に直接被害状況の問い合わせをした。

対応状況は以下のとおりである。

6月14日 8時43分 消防庁災害対策本部設置（本部長：長官／第3次応急体制）
 → 7月15日 18時30分 消防庁災害対策室へ移行
 10時45分 政府調査団に消防庁職員1名派遣（総務課長）
 10時56分 消防庁職員2名 岩手県庁（災対本部被害情報収集）に派遣
 14時30分 消防庁職員2名 宮城県庁（緊急消防援助隊調整本部）に派遣
 → 1名は、15日栗原市現地警戒本部に移動）に派遣
 15時35分 消防庁職員3名 宮城県庁（緊急消防援助隊調整本部）に派遣
 → 活動現場における土石流等二次災害監視
 6月15日 8時40分 消防庁職員4名 岩手県（一関市）に派遣
 15時05分 消防庁職員1名 宮城県庁へ派遣
 6月16日 8時10分 総務大臣、消防庁長官及び審議官が岩手県、宮城県へ東京消防庁へリにて視察（秋葉政務官が現地で対応）に向かう。→ 6月1

6日15時30分総務省帰着
 14時30分 消防庁職員3名 宮城県(栗原市現地警戒本部)へ派遣 → 活動現場における土石流等二次災害監視、その他災害状況調査
 6月19日 岩手県及び宮城県に対して、雨に備え関係市町村に対し適切な対応を行うよう要請

5 政府の対応

6月14日 8時50分 官邸対策室設置・緊急参集チーム召集
 → 7月14日 20時00分 官邸対策室閉鎖
 11時30分 宮城県栗原市に政府調査団派遣(団長:防災担当大臣)
 6月16日 11時20分 関係閣僚会合開催
 6月18日 8時以降 総理大臣が被災地を視察

6 県内消防隊の活動

各県内消防本部の消防隊員及び消防団員が、倒壊家屋の検索、警戒活動及び住民に対する避難誘導等を実施

6月14日 12時56分 岩手県奥州市の胆沢ダム建設工事現場の落石で、奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部が1名を車両にて救出(救出時CPA状態 → 死亡確認)
 17時00分 宮城県栗原市で車両1台転落 2名救出済み → 仙台市消防局ヘリによりホイスト救出

- 宮城県栗原市の駒ノ湯温泉の現場において、6月14日から緊急消防援助隊等とともに救助活動を開始、生き埋め7名のうち5名を救出(死亡確認)し、残り2名の救助活動中 → 7月16日活動終了
- 宮城県栗原市花山地区の工事現場の土木作業員の救出については、6月14日から緊急消防援助隊とともに救助活動を開始、14日行方不明者3名のうち2名を救出(死亡確認)、20日残る1名を救出(死亡確認) → 7月16日活動終了
- 宮城県栗原市栗駒行者の滝の行方不明者(釣り人)1名については、6月14日から救助活動を開始、捜索中 → 7月16日活動終了
- 宮城県栗原市消防団において、行者の滝周辺の検索、花山地区での土のう作り、栗駒地区等での降雨対策のためのブルーシート配布を実施
- 岩手県奥州市消防団において、衣川区で警戒パトロールを実施
- 岩手県一関市消防団において、一関市巖美地区で河川監視を実施

※ 宮城県内消防隊の活動状況(7月16日活動終了)

県内消防本部 800隊 3, 688名(6月14日から7月16日)
 栗原市消防団 1, 775名(6月14日から7月14日)
 大崎市消防団 31名(6月24日から6月26日)
 (県内消防本部の応援は22日まで)

※ 岩手県内消防隊の活動状況

県内消防本部 356隊 1, 239名(6月14日から7月17日)
 一関市消防団 2, 123名(6月14日から7月28日)
 奥州市消防団 1, 116名(6月14日から7月11日)

7 緊急消防援助隊の状況

(1) 出動状況

- 派遣期間: 岩手県 6月14日から6月17日(4日間)(6月17日10時45分解除)
 宮城県 6月14日から6月19日(6日間)(6月19日 9時00分解除)
- 派遣規模: 最大時(6月15日午前)204隊(航空部隊16隊、陸上部隊188隊)825名
- 初動対応と部隊配備

ア 岩手県知事及び宮城県知事から応援要請を受け、直ちに17都道県に対して出動を要請

派遣先 (応援要請時間)	岩手県 (6月14日9時23分)	宮城県 (6月14日11時38分)
出動県	【9都道県】 北海道、青森、秋田、福島、茨城、 栃木、東京、神奈川、新潟	【12都県】 宮城(指揮支援部隊)、秋田、 山形、福島、群馬、埼玉、千葉、

	東京、新潟、富山、石川、山梨
--	----------------

※ 秋田、福島、新潟及び東京は双方の県に出動しているため、両県合計は重複を除く17都道県
 イ 被災状況に応じた部隊配備
 2県にまたがり被害が発生したことから、消防庁、緊急消防援助隊調整本部等が連携し
 て、被害状況に応じて部隊配備（移動）を実施

到着前の応援先変更	6月14日14時15分:山形県隊の応援先変更 (岩手県 → 宮城県栗原市) 6月14日17時30分:千葉県隊及び埼玉県隊の応援先変更 (岩手県 → 宮城県栗原市)
到着後の応援先変更	6月15日10時10分:秋田県隊及び東京都隊の応援先変更 (岩手県奥州市 → 宮城県栗原市) 6月15日13時21分:福島県隊の応援先変更 (岩手県一関市 → 宮城県栗原市)

(2) 活動内容

道路が寸断されているため航空部隊を中心に、岩手県奥州市、一関市及び宮城県栗原市において、陸上部隊と連携しながら情報収集活動、救急・救助活動など行い、156名を救出（主に航空部隊の活動によるもの149名、主に陸上部隊の活動によるもの7名、※地元消防機関等と協力して行ったものを含む。）

① 消防防災ヘリコプターの活動:6日間 延べ63機 救助人員149名（別添参照）

② 救助活動例

部隊	活動場所	活動内容
航空部隊	6月14日 岩手県奥州市	石淵ダム付近にてバス転落災害の乗客3名を救出
	6月14日 岩手県一関市	祭時（マツル）にて孤立者53名を救出
	6月14日 宮城県栗原市	岩鏡平（イカガミ）にて孤立者33名を救出
陸上部隊	6月14日～18日 宮城県栗原市	駒ノ湯（コマノ）土石流現場にて5名救出（死亡確認）
	6月14日～18日 宮城県栗原市	花山本沢水無（ハヤマホノサワミナ）土砂災害現場にて2名救出（死亡確認）

※ 年の記載のない日付は平成20年である。

(別紙)

平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震(第79報)

平成22年6月18日17時00分現在
消 防 庁

都道府県名	市町村名	人的被害					住家被害			火災		
		死者 人	行方 不明 人	重 軽 傷		全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟	建物 件	危険 物 件	その 他 件	
				重傷 人	軽傷 人							
岩手県	花巻市			1	1			3				
	北上市							2				
	一関市	1		2		2	1	2	266			
	奥州市	1		32	7	25	1	2	468	2		
	金ヶ崎町								25			
	平泉町			1	1				8			
	藤沢町			1		1						
	西和賀町								6			
	合計	2		37	9	28	2	4	778	2		
宮城県	仙台市	1		26	3	23			10	1		
	石巻市								1			
	塩釜市			1		1						
	気仙沼市			1	1							
	名取市			30	1	29						
	角田市			1	1							
	登米市			9	2	7			8			
	栗原市	13	4	180	28	152	27	128	1,414			
	東松島市			1		1						
	大崎市			81	9	72	1	7	287			
	利府町			1		1						
	色麻町			1		1						
	加美町			7	2	5						
	涌谷町			1		1						
美里町			25	7	18		6	13				
	合計	14	4	365	54	311	28	141	1,733	1		
秋田県	秋田市			3	1	2						
	横手市			10	2	8			1			
	湯沢市		2	7	2	5		1	8	1		
	羽後町			1		1						
	合計		2	21	5	16		1	9	1		
山形県	山形市								1			
	新庄市			1	1							
	合計			1	1				1			
福島県	福島市			2	1	1						
	いわき市	1										
	合計	1		2	1	1						
計			17	6	426	70	356	30	146	2,521	4	

岩手・宮城内陸地震 消防防災ヘリコプターの活動

平成20年7月17日
(9時00分確定)
(総務省消防庁まとめ)

平成20年6月14日～6月19日の活動

(緊急消防援助隊・航空部隊出動期間中)

6日間 延べ63機 救助人員149名

◎岩手県内での主な活動概要

※14日の活動 9機

○救助活動 5機 救助人員 72名 (新潟県ヘリによる救出者4名含む。)

岩手県ヘリ

・一関市巖美町地内祭時 12名救出 (須川と真湯の間342号)

札幌市ヘリ

・祭時(342号線) 1名救出

・祭時(スノーランド) 17名救出

青森県ヘリ

・石淵ダム付近 3名救出 (奥州市バス転落災害の乗客)

・祭時(342号線) 6名救出

福島県ヘリ

・祭時(スノーランド) 16名救出

・祭時(342号線) 5名救出

栃木県ヘリ

・祭時(342号線) 8名救出

○情報収集活動 4機

茨城県ヘリ・東京消防庁ヘリ・横浜市ヘリ・川崎市ヘリ

※15日の活動 8機

○救助活動 2機 救助人員 2名

青森県ヘリ

・祭時(342号線) 1名救出

東京消防庁ヘリ

・祭時(342号線) 1名救出

○情報収集活動 6機

岩手県ヘリ・栃木県ヘリ・茨城県ヘリ・札幌市ヘリ・横浜市ヘリ・川崎市ヘリ

※16日の活動 4機

○情報収集活動 4機

岩手県ヘリ・札幌市ヘリ・横浜市ヘリ・川崎市ヘリ

※17日の活動 4機

○情報収集活動 1機

岩手県へリ

○出動準備 3機

札幌市へリ・横浜市へリ・川崎市へリ

○緊急消防援助隊・航空部隊は活動終了（10：45）

4日間 延べ25機 救助人員74名

◎宮城県内での主な活動概要

※14日の活動 8機

○救助活動 7機 救助人員 74名

宮城県へリ

・栗原花山地区（大地滝の西） 3名救出（こしぬけ沢 養蜂作業者 孤立）

・ハイルザーム栗駒 12名救出

仙台市へリ（ベル）

・湯浜温泉付近 2名救出（車両転落）

・国道398号湯浜温泉付近で2台の車両に要救助者がいるため、救助隊員を投入。
死亡を確認。

仙台市へリ（BK）

・湯の倉温泉付近の沢 1名救出（湯の倉温泉と白糸の滝の間 釣り人孤立）

秋田県へリ

・栗駒岩鏡平 9名救出

・花山村湯の倉温泉 1名救出（白糸の滝の南 歩行者孤立）

群馬県へリ

・ハイルザーム栗駒 12名救出

山形県へリ

・ハイルザーム栗駒 10名救出

新潟県へリ

・栗駒岩鏡平 24名救出

・祭時（342号線） 4名救出（岩手県管内）

○情報収集活動 1機

埼玉県へリ

※15日の活動 10機

○救助活動 1機 救助人員 1名

仙台市へリ（ベル）

・湯浜温泉付近 1名救出（車両転落 6/14の事案と同一）

○人員搬送 3機

宮城県へリ・山形県へリ・秋田県へリ・

・ハイルザーム栗駒に消防隊員96名を投入

○物資搬送 4機

山梨県へリ・富山県へリ・石川県へリ・東京消防庁へリ

・栗駒方面に救援物資搬送

○情報収集活動 2機
仙台市ヘリ (BK)・埼玉県ヘリ

※16日の活動 8機

○人員搬送・物資搬送 8機
宮城県ヘリ・仙台市ヘリ (ベル)・仙台市ヘリ (BK)
山形県ヘリ・山梨県ヘリ・富山県ヘリ・石川県ヘリ・東京消防庁ヘリ
・栗駒方面に消防隊員を投入・救援物資搬送

※17日の活動 4機

○情報収集活動・人員搬送・物資搬送 4機
宮城県ヘリ・仙台市ヘリ (ベル)
山形県ヘリ・福島ヘリ
・栗駒方面に消防隊員を投入・救援物資搬送

※18日の活動 5機

○情報収集活動・人員搬送・物資搬送・現場広報 5機
宮城県ヘリ・仙台市ヘリ (ベル)・仙台市ヘリ (BK)
山形県ヘリ・福島県ヘリ
・栗駒方面に消防隊員を投入・救援物資搬送
・湯ノ倉、花山方面の情報収集・現場広報

※19日の活動 3機

○情報収集活動・人員搬送 2機
宮城県ヘリ・仙台市ヘリ (ベル)
○出勤準備 1機
福島県ヘリ
○緊急消防援助隊・航空部隊は活動終了 (8:30)

6日間 延べ38機 救助人員75名